

特定非営利活動法人 京田辺音楽家協会

2024 年度第 3 回理事会

1. 日時：2024 年 5 月 22 日(火) 21 時 30 分から 22 時 20 分まで
2. 場所：オンライン (ZOOM)
3. 出席：理事 8 名
竿下和美 中川晋一 岸本範子 中間美絵 西村晴美 堀山理恵 山下裕司 山名知里
欠席：理事 1 名
綿野仁音
監事：北川貞大

4. 議題

- ①コンクール
- ②大人の音楽広場
- ③ちびっこ音楽広場
- ④「全」市民第九
- ⑤スーパーキッズ&新人演奏会
- ⑥アルプラザモーニングコンサート&ミュージックストリート
- ⑦井手町支援学校、LOVE 京田辺マルシェ
- ⑧その他

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

①コンクール

堀山理恵理事は、第 4 回受賞記念コンサートについて、リハーサル会場の決定、当日スケジュールの変更、HP 作成、チラシ作成について報告した。

また昨年開催のキララ de ステージを 12 月 15 日予定としていることも報告した。

第 5 回コンクールに向けては 6 月より活動予定であると述べた。

竿下和美理事長は、受賞記念コンサートの協賛金について「全」市民第九と時期が重なっていることから、クラファン等他の方法での資金集めの必要があると述べた。

これらについて、全員異議なく承認した。

②大人の音楽広場

岸本範子理事は、春の音楽会終了の報告と夏の音楽会の出演者が決まったと述べた。また、夏期講座が開講し順調に参加者が集まっていると述べ、残高が 10 万円を超えた場

合は法人会計に回したいと述べた。
これらについて全員異議なく承認した。

③ちびっこ音楽広場

山名知里理事は、イベント保険について社会協議福祉会での団体登録をしたと報告した。活動についてはアルプラザのリズムキッズの報告、松井山手支援センターの担当決定を述べた。また、京都生協助成金の報告が完了したと述べた。

竿下和美理事長は、社協の補助金申請をしていると補足した。

これらについて全員異議なく承認した。

④「全」市民第九

竿下和美理事長は、5月1日より合唱団員を募集しているが現在1カ月経っていない段階で50名集まっておりその半数が子供であると述べた。6月1日より練習が開始と報告した。第九未経験の層が多いことから、男声パートなど確保などしながら進めていく予定であると述べた。

これらについて全員異議なく承認した。

⑤スーパーキッズ&新人演奏会

竿下和美理事長は、チケットを5月1日から販売しており、現在電子チケット40枚ほど販売していると述べた。前回の理事会で承認された通り、一般1,000円のチケット1枚につき200円を出演者にキャッシュバックするとしており、出演者には100枚渡していることから、ほぼ満席になるのではないかと述べた。

堀山理恵理事は、当日は受賞記念コンサートの募金箱の設置、招待チケット付きのチラシ配布をしたいと述べた。

これらについて全員異議なく承認した。

⑥アルプラザモーニングコンサート&ミュージックストリート

竿下和美理事長は、6月のアルプラザモーニングコンサートはピアノの弾き語りが決まり、また7月のミュージックストリートも出演団体が決まりHPに掲載していると述べた。田辺中学校、培良中学校の吹奏楽部も参加、チラシ宣伝は同志社のまちづくり委員会が担当していると述べた。

これらについて全員異議なく承認した。

⑦井手町支援学校、LOVE 京田辺マルシェ

竿下和美理事長は、井手町支援学校での7月1日のランチタイム生演奏の出演者決定を報告した。出演料についてはボランティアであるためこれまでは本会計から出して

いたが、前回理事会で承認を受けた社協の補助金を申請中であると述べた。

また、LOVE 京田辺マルシェについて、6月1日、2日開催であり、この日は松井山手祭りでもあるのでランチにとどまらずフレストの方にもぎわうことになることになると述べ、両日の出演者の報告と、協会から中川晋一副理事長が音響担当として出向くことを伝えた。

これらについて全員異議なく承認した。

⑧その他

岸本範子理事は、前回の理事会で議題となったストリートピアノについての経過の説明を竿下和美理事長に求めた。

竿下和美理事長は、けいはんなホールより連絡待ちの状態であると回答した。

これらについて全員異議なく承認した。

年 月 日

議長

印

議事録署名人

議事録署名人